

## 「杉並区立施設再編整備計画(素案)」についての 区民意見交換会実施報告(概要)

- 1 目的 「杉並区立施設再編整備計画」の策定にあたり、幅広く区民意見を聴取するため、住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の1,000人を対象として参加を募り、参加意向のあった区民による意見交換会を実施した。
- 2 開催日時 平成25年12月15日(日) 午後1時から午後5時
- 3 開催場所 区役所分庁舎3,4,5階会議室(5階：全体会、3,4階：班別意見交換)
- 4 参加人数 27名

### ①年代別・性別参加人数・参加者構成比

年代	対象人数※			参加人数			
	男性	女性	計	男性	女性	計	構成比
10代	9	9	18	0	0	0	0%
20代	82	85	167	0	2	2	7.4%
30代	102	102	204	0	1	1	3.7%
40代	91	93	184	5	1	6	22.2%
50代	65	65	130	4	4	8	29.6%
60代	61	65	126	1	1	2	7.4%
70代	41	56	97	2	1	3	11.1%
80代以上	25	49	74	3	2	5	18.5%
計	476	524	1,000	15	12	27	

※対象人数は、平成25年9月1日現在。

### ②地域別参加人数

地域	男性	女性	人数	構成比
井草	1	2	3	11.1%
西荻	2	1	3	11.1%
荻窪	3	2	5	18.5%
阿佐谷	2	3	5	18.5%
高円寺	1	1	2	7.4%
高井戸	4	2	6	22.2%
方南・和泉	2	1	3	11.1%
計	15	12	27	

5 施設再編整備計画について各班で発表した意見

班	まとめられた意見		残したい意見
A-1	1	地域、年齢に考慮した再編	○必要になった時に使える施設
	2	必要性を重視した複合	
	3	区民の意見をさらに聞く	
A-2	1	おおむねは賛成であるが、区外からも来たいと思えるきっかけになる再編であるべき	○ある程度特定の年齢層を対象にした施設を残して欲しい。
	2	一つの施設の多機能化を促進してほしい。(図書館と自習スペース、夜間学習スペース等)	
	3	ハード面で耐久性と転換のしやすさを求める。	
A-3	1	再編複合化には基本的には賛成	○利用実体に合わない施設の整理とニーズを聞く
	2	地域性、相性を考えた施設に複合化する	
	3	安全面を考えた耐久性のある建物にする	
B-1	1	児童館、保育園について、乳幼児・母の機能を減少させないで。「質」を下げないで！	○高齢者と子供が遊べる公園、施設を作って！ ○老人ホーム、高齢者住宅を沢山作って！ ○関係ないですが、中央図書館をもっとグレードアップ(施設面)して下さい！
	2	高齢者は受益者負担	
	3	施設を中長期で見直すことは重要！ 古い施設をリニューアルして残して欲しい。	
B-2	1	再編には賛成である。財産交換は有効利用できる。	○職員数の見直し
	2	互換性のある施設	
	3	資産を増やすべきではない	
B-3	1	①再編整備は必要 ②各施設の「リンク」を高めて、高度化、効率化できないか。 ③情報通信の高度化にマッチした再編、スペース自体は不要になる面も	①児童館の学校への集約は、居場所の多様性がなくなってつらい子も出る。 ②宿泊施設は、民間の福利厚生会社を利用
	2	〈今後空き家が増える〉 ①中高生の居場所に有効利用 ②公共住宅建設に代えて、借り上げで対応	
	3	〈施設のリンク〉 ①例えば図書館をコア施設に、その周辺に世代一貫通貫で集えるエリアを作る。(小エリアを多数、作っていく) ②子供に、いろんな居場所を提供する。(大人も、シニアも)	

【その他の主な意見】

- 対象弱者への配慮は必須。施設再編による住みよい町化、→人口増、→税収増。(A-1 班)
- 同じ学校内のみのコミュニティになってしまうので、児童館等も残してほしい。(A-2 班)
- 学校施設等の活用。学童クラブや放課後等居場所事業施設の複合化は既存の学校の余裕教室で行うことで安全面でも、有効面でも良いと思う。(A-2 班)
- 複合化には賛成。但し、小学校は安全面を重視。複合施設の相性を考える。(A-3 班)
- 区域ごとの特性に着目して考えてほしい(B-1 班)
- 本当に必要か必要でないか見きわめ(B-2 班)
- 体育施設+リハビリ機能(B-3 班)